# 令和6年度

# シラバス

# 3年生(第21期生)



徳島県立富岡東高等学校羽ノ浦校 看 護 科

# 令和6年度 (国語)科 シラバス

教 科	国語	科目		!	国語表現	単 位 数	2単位	学年	看護科 3	3 年
教 科 書	国語表現(大修館書店)			副教材	論理的に考える LT現代文3 高校生必修語彙ノート					
評価方法	【知識・技能】【思考・判断・表現】 定其 【主体的に学習に取り組む態度】 授業	課題テス スり組み,	ト, 小 提出な	テスト, 週課題, 表現活物(宿題, レポート等),	f動,提 表現活	是出物(宿題 舌動への取り	, レポ J組み	<b>一</b> ト等)		

学期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
1 学期	4 • 5 • 6	第1部 表現力を培う 4 自己PRと面接 レッスン1 自分を見つめて レッスン2 効果的な自己PR レッスン7 グループディスカッション	5	・相手や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けている【知識・技能】 ・自分の思いや考えが伝わるよう、具体例を効果的に配置するなど、話の構成や展開を工夫している。【思考・判断・表現】 ・互いの主張や論拠を吟味したり、進行や展開を助けるために発言を工夫したりしながら、話し合いの仕方や結論の出し方を工夫している。【思考・判断・表現】・効果的な自己PRをすることに興味をもち、意欲的に取り組んでいる。【主体的に学習に取り組む態度】・グループディスカッションに興味を持ち、学習に意欲的に取り組もうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】
	7	表現の扉④	5	・目的や意図に応じて、実社会の問題や自分に関わる事柄の中から適切な題材を決め、情報の組合せなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。【思考・判断・表現】 ・読み手に対して自分の思いや考えが効果的に伝わるように書かれているかなどを吟味して、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしようとしている。【主体的に学習に取り組む態度】
	9 • 10	5 メディアを駆使する レッスン1 通信文を書き分ける レッスン2 電話を使いこなす レッスン3 電子メールを活用しよう レッスン4 ネット社会との付き合い方 レッスン5 ネットを活用した情報収集 レッスン6 メディアと情報	25	・書き言葉の特徴や役割、表現の特色、通信文ごとの形式の違いについて理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けている。【知識・技能】 ・自分の考えを明確にし、根拠となる情報をもとに的確に説明するなど、表現の仕方を工夫している。【思考・判断・表現】 ・さまざまなメディアの特徴とそれから得られる情報について興味を持ち、意欲的に取り組もうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】
2 学 期	11	表現の扉⑤	5	・目的や場に応じて、自分に関わる事柄の中から話題を決め、他者と話し合いながら情報を収集、整理して伝え合う内容を検討している。【思考・判断・表現】
781	12	6 会話・議論・発表 レッスン1 相手や場面に応じた会話 レッスン2 建設的な議論の進め方 レッスン3 スピーチをしよう レッスン4 プレゼンテーションの工夫	5	・自分の考えを明確にし、根拠となる情報をもとに的確に説明するなど、表現の 仕方を工夫している。【思考・判断・表現】 ・話し合いをよりよく進めることに興味を持ち、意欲的に取り組もうとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】
3	1	表現の扉⑥	5	・目的や場に応じて、自分に関わる事柄の中から話題を決め、他者と話し合い ながら情報を収集、整理して伝え合う内容を検討している。【思考・判断・表現】
学期	2 . 3	第2部 表現を楽しむ エッセイを書こう	5	・さまざまなエッセイを参考にしながら、題材を集め、読み手を楽しませるようなエッセイを書く。【思考・判断・表現】 ・さまざまなエッセイに興味を持ち、読み手を楽しませるようなエッセイを書こうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】

# 令和6年度 地理歴史科 シラバス

教	地理歴史科	科		ţ	地理総合	単位数	2単位	学	看護科 3 年
科		目				数		年	
教科書	地理総合 (実教出	l版)	孝	副教材					
評価方法	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・								

学 期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
	4	第1編 地図や地理情報システムでとらえる現代社会	5	日常生活の中で見られる地図の表現方法や読図などの知識を理解できているさらに、関連する地理情報を収集することができている。【知識・技能】 地理的な見方・考え方に基づいて考察し、複数の視点から主題を判断し、地図・文章で表現できている。また、世界の諸地域で生じている課題を追求しての課題を考え、提示できている。【思考・判断・表現】 が国や世界の領土や領域をめぐる問題について興味関心を持ち、学習を振りがりながら知識の調整・定着を図ろうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】
1 学期	5	第2編 国際理解と国際協力 第1章 生活文化の多様性と国際理解 1 自然環境と生活文化	8	多様な自然環境の特徴と、そこで展開される人々の生活文化について理解できている。また、地理的な視点に立ちながら関連資料を読み取ることができている
	6 7	2 産業の進展によって変化する 生活文化	12	「産業の進展」「経済の発展」と生活の変化との関連について理解できている。ま 地理的な視点に立ちながら関連資料を読み取ることができている。 【知識・技 「産業の進展」「経済の発展」と生活の変化との関連について地理的な見方・考 方に基づいて考察し、各地域における生活の特徴や経済的な格差等に気付き、 図や文章で表現できている。【思考・判断・表現】 「産業の進展」「経済の発展」と生活の変化との関連に気付いた上で、興味関心 持ち、学習の振り返りを通して生活の変化が著しい国に関する知識の調整・定定を図ろうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】

学 期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
		3 宗教に基づいた生活文化		「世界の宗教やその分布」「宗教と関わる生活」について理解できている。また、
				視点に立ちながら関連資料を読み取ることができている。【知識・技能】
2				世界の国・地域で生じている「宗教に関わる課題」を見い出し、社会環境と関連
学期	9		8	けながら解決策を考え、提示できている。【思考・判断・表現】
州				世界の宗教について興味関心を持ち、学習の振り返りを通して「宗教」や「宗教」
				かかわる生活文化」について知識の調整・定着を図ろうとしている。
				【主体的に学習に取り組む態」

学 期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
		4 国家・民族・言語の結び付きと		世界の国家・民族・言語やその結び付き及び世界の移民やその歴史について理
		生活文化		解できている。【知識・技能】
	10			世界の国家・民族・言語やその結び付き及び世界の移民やその歴史については
				的な見方・考え方に基づいて考察し、複数の視点から主題を判断し、地図や文:
		5 移民とともに形成された生活文化	7	きている。【思考・判断・表現】
			,	世界の国家・民族・言語やその結び付き及び世界の移民やその歴史について
				関心を持ち、学習の振り返りを通して「多民族国家」や「国家・民族・言語の結び
				きによって影響を受ける人々の生活文化」、「移民の増加によって影響を受ける
				入国の人々の生活文化」について知識の調整・定着を図ろうとしている。
2				【主体的に学習に取り組む態
学		第2章 地球的課題と国際協力		地球的課題や課題に対する国際的な取組について理解できている。また、地理
期		1 人口問題の展開と対策		な視点に立ちながら関連資料を読み取ることができている。【知識・技能】
		2 アンバランスな人口分布		地球的課題について、地理的な見方・考え方に基づいて考察し、複数の視点か
		3 食糧問題の要因と解決に向けた課題		主題を判断し、地図や文章で表現できている。特に、興味関心のある地球的課
	4.4	4 食糧問題^への取り組み		一つ取り上げ、それを探究主題に設定した上で、「持続可能な開発目標(SDGs
	11 12	5 都市居住問題	13	と関連付けながら主体的に研究してその解決策を考え、提示できている。
		6 エネルギー資源の開発と限界		【思考・判断・表
		7 新たなエネルギー資源への取り組み		地球的課題について興味関心を持ち、学習の振り返りを通して「持続可能な社:
		8 地球環境問題:地球温暖化		実現に向けた取り組み」も含めた知識の調整・定着を図ろうとしている。 【 主体的に学習に取り組む負
		9 さまざまな場所で発生する地球環境問 10 地球的課題の解決に向けた国際協力		【工体のに子首に取り組むる

337			T 1/2	
学 期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
		第3編 持続可能な地域づくりと私たち		世界や日本の自然環境や自然現象、自然災害、防災・減災の在り方について理
		第1章 自然災害と防災		できている。また、地理的な視点に立ちながら関連資料を読み取ることができて
				る。 【知識・技能】
				世界や日本の自然環境や自然現象について、地理的な見方・考え方に基づい
				主題を判断し、地図や文章で表現できている。また、自然災害や防災に着目し
	1		9	ら身近な地域が抱える課題を見出し、それを探究主題に設定した上で、防災・漏
				の観点を踏まえながら主体的に追求してその解決策を考え、提示できている。
				【思考·判断·表現】
				世界や日本の自然環境や自然現象について興味関心を持ち、学習の振り返り
				して「自然災害」や「防災・減災のあり方」についての知識の調整・定着を図ろう。
3 学				ている。  【主体的に学習に取り組む態
期		第2章 地域調査		地域調査の手法について理解できている。さらに、身近な地域の諸情報を収集
/"				ことができている。 【知識・技能】
				身近な地域の諸課題などについて、地理的な見方・考え方に基づいて考察し、
				の視点から主題を判断し、地図や文章で適切に表現できている。また、本節で
	2			だ「地域調査のための手法」を踏まえながら、具体的かつ独自性のある調査テー
	3		8	マと仮説を設定した上で主体的に追求し、まとめることができている。
				【思考・判断・表現
				身近な地域の諸課題などについて興味関心を持っている。さらに、自身がまとめ
				内容に対する他者の意見を傾聴している。【主体的に学習に取り組む態度】

# 令和6年度 (数学)科 シラバス

教 科	数学科	科目	単     学       数学A     位     3単位     看護和       数     年				看護科 3	年		
教科書	新編 数学A(数研出版	į)		副教材	Study-Up ノート 数学A(数研)					
評価 【知識・技能】【思考・判断・表現】 定期考査, 課題テスト, 小テスト, 週課題, 提出物(宿題・課題研方 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み, 提出物(宿題・課題研究等), 探究活動への法										

学 期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
	4月			樹形図, 和の法則, 積の法則を理解し, 使うことができる
1	5月			順列, 円順列, 重複順列の計算ができる
学	6月	場合の数	28	組合せの公式を使うことができる
期				同じものを含む順列の総数を求めることができる
	7月			重複組合せを計算できる
	9月			定義による確率を求めることができる
		確率		和事象、余事象の確率を求めることができる
			28	集合を活用した複雑な事象の確率を求めることができる
	10月		20	独立な試行の確率を求めることができる
2 学			<b>I</b>	反復試行の確率を求めることができる
当期				条件付き確率と確率の乗法定理を理解し、計算できる
	11月			平行線と比の関係を理解している
				定理を利用して線分の比や長さを求めることができる
		_		三角形の外心, 内心, 重心を理解している
	12月			チェバの定理、メネラウスの定理を使うことができる
	1月	고 <del>프</del> I I I I	28	円周角の定理を理解し使うことができる
		平面図形 	28	円に内接する四角形の性質を理解している
				円の接線の性質と接弦定理を理解し,使うことができる
				方べきの定理を使うことができる
				内分点・外分点の作図, b/aやabの長さをもつ線分の作図ができる
				√aの長さをもつ線分の作図ができる
3	2月	か問題で	_	空間における2直線の位置関係を理解している
学		空間図形	5	空間における直線や平面が平行または垂直となる条件を理解している
期				2, 3, 4, 5, 6, 8, 9の倍数の判定ができる
				素因数分解を利用して最大公約数・最小公倍数を求めることができる 互いに素な整数を理解している
		数学と人間の活動		互除法による、最大公約数を求めることができる
			16	   1次不定方程式を解くことができる
				分数を小数で表したとき、小数第n位の数字を求めることができる
				位取り記数法, 10進法, 2進法, n進法について理解している
	3月			n進法の整数を10進法で、10進法の整数をn進法で表すことができる

# 令和6年度 理科 シラバス

教 科	理科	科目	生物基礎			単 位 数	3単位	学年	看護科 3 年
教科書	生物基礎(実教出版)			副教材	アクセスノート 生物基礎改訂版(実教出版)				
評価方法	【知識・技能】【思考・判断・表現】 定期考査, 課 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り り組み				ト, 小テスト, 週課題, 捊 提出物(宿題, 実験レオ				

学 期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
	4 5	第1章 生物の特徴 1節 生物の多様性と共通性	14	・生物の共通性と多様性について、すべての生物で細胞が共通の構造であることを理解している。【知識・技能】 ・原核細胞と真核細胞の違いについて、それらの細胞に含まれる細胞小器官の違いとともに理解している。【知識・技能】 ・細胞が生物の基本構造であることを、生物学的な視点から考察することができる。【思考・判断・表現】 ・生物の共通性を、実験や観察を通して見いだし、理解しようとする。【主体的に学習に取り組む態度】
	5	2節 細胞とエネルギー	9	・生命活動に必要なエネルギーを、呼吸や光合成から得ていることを理解している。【知識・技能】 ・生体内で行われる化学反応は、酵素が触媒していることを理解している。 【知識・技能】 ・呼吸や光合成からエネルギーを得る方法を、関連づけて考察し、それを表現できる。【思考・判断・表現】 ・体内で行われる化学反応は、酵素が関わっていることを理解しようとする。 【主体的に学習に取り組む態度】
1 学期	6	第2章 遺伝子とその働き 1節 遺伝情報とDNA	12	・DNAが二重らせん構造であること、そのため、2本鎖の塩基配列は相補的であることを理解している。【知識・技能】・ゲノム、遺伝子、染色体、DNAの関係を理解している。【知識・技能】・体細胞分裂が行われる際に、遺伝情報の同一性が保たれることを理解している。【知識・技能】・DNAの複製を塩基配列と関連付けて説明することができる。【思考・判断・表現】・DNAの性質や構造を、DNAの研究史とともに理解しようとする。【主体的に学習に取り組む態度】・ゲノムと遺伝子、染色体、DNAの関係について理解しようとする。【主体的に学習に取り組む態度】・細胞分裂の際に、DNAの塩基配列が正確に複製されるしくみを見いだし、理解しようとする。【主体的に学習に取り組む態度】
	6 7	2節 遺伝情報とタンパク質の合成	9	・DNAの塩基配列に基づいて、タンパク質が合成されることを理解している。 【知識・技能】 ・遺伝子の発現について理解し、細胞ごとに特定の遺伝子が発現することを理解する。 【知識・技能】 ・腎臓の働きについて体系的に理解し、ろ過・再吸収のしくみを説明することができる。 【思考・判断・表現】 ・外界の環境が変化しても、体内環境は一定の範囲に保たれていることを理解しようとする。 【主体的に学習に取り組む態度】

-114			T = 10	
学 期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
	9	第3章 ヒトのからだの調節 1節 体内環境	12	・体内環境が一定の範囲に保たれることとその意味を理解している。【知識・技能】 ・腎臓での塩類濃度の調節や,肝臓による物質の合成・分解などのしくみを理解している。【知識・技能】 ・解剖など生体を扱う技能を習得している。【知識・技能】 ・腎臓の働きについて体系的に理解し,ろ過・再吸収のしくみを説明することができる。【思考・判断・表現】 ・外界の環境が変化しても,体内環境は一定の範囲に保たれていることを理解しようとする。【主体的に学習に取り組む態度】
2 学期	10	2節 体内環境の維持のしくみ	9	・神経やホルモンの働きにより体内環境が維持されることを理解している。 【知識・技能】 ・ホルモンの分泌により血糖濃度が保たれることを理解しており、ホルモンの 分泌不足による発症する疾患についての知識を得ている。【知識・技能】 ・病原体を認識・排除する機構のしくみを体系的に考察し、表現することがで きる。【思考・判断・表現】 ・ヒトの免疫疾患について、身近な例をもとに説明することができる。【思考・ 判断・表現】 ・病原体などの異物を認識・排除するしくみを理解しようとする。【主体的に学 習に取り組む態度】
741	11	3節 免疫	12	・病原体などの異物を認識・排除するしくみを理解している。【知識・技能】 ・免疫の医療への応用やヒトの免疫疾患について理解している。【知識・技能】 ・病原体を認識・排除する機構のしくみを体系的に考察し、表現することができる。【思考・判断・表現】 ・ヒトの免疫疾患について、身近な例をもとに説明することができる。【思考・判断・表現】 ・病原体などの異物を認識・排除するしくみを理解しようとする。【主体的に学習に取り組む態度】
	12	第4章 生物の多様性と生態系 1節 植生とその成り立ち	9	・陸上には、森林・草原・砂漠などの多くの植生がみられ、植物をとり巻く環境や構成種により植生が変わっていくことを理解している。【知識・技能】・植生の遷移についてその過程を理解している。【知識・技能】・植生の遷移が、光環境や土壌の変化によってどのように進むかを説明できる。【思考・判断・表現】・資料に基づいて、植生が変化する要因を見いだし、その要因が植生にどのように影響するかを理解しようとする。【主体的に学習に取り組む態度】

学 期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
	1	2節 植生とバイオーム	6	・地球上には、気温や降水量ごとにさまざまなバイオームが成立していることを理解している。【知識・技能】 ・気温や降水量によって成立するバイオームが異なるのは、バイオームを構成する植物種がその場所の気温や降水量に適応しているためであると考察し、それを表現することができる。【思考・判断・表現】 ・地球上にはさまざまなバイオームが成立していることを理解しようとする。 【主体的に学習に取り組む態度】
3	2	3節 生態系と生物の多様性	9	・生態系内における種多様性,生物どうしのかかわりあいについて理解している。【知識・技能】 ・生態系と生物の多様性に関する観察,実験などから,生態系における生物の種多様性を見いだすことができる。【思考・判断・表現】 ・生物が多様であることを,食物網や間接効果と関連付けて理解しようとする。【主体的に学習に取り組む態度】
	3	4節 生態系のバランスと保全	4	・生態系のバランスや、生態系の保全の重要性について理解している。【知識・技能】 ・生態系の保全の重要性について、生物の多様性の視点から考察することができる。【思考・判断・表現】 ・世界の環境問題について、情報を調査し、自分の考えをまとめ、表現することができる。【思考・判断・表現】 ・生態系のバランスや、生態系を保全することが重要であることを理解しようとする。【主体的に学習に取り組む態度】

# 令和6年度 (保健体育)科 シラバス

教科	保健体育	科目		体育	単 位 数	2単位	学年	看護科 3 年	<u>:</u>
教 科 書	現代高等保健体育(大修	館)	副 教 材						
評価方法	【知識・技能】実技テスト・ワークシー 【思考・判断・表現】授業での取り組 【主体的に学習に取り組む態度】授:	み方		出席状況					

学 期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
	体つくり運動		心と体は互いに影響し合っていることや心身の状態について理解しようとしている。	
	4	かつくり圧却	6	仲間と主体的に取り組もうとしている。
	-	体育理論(豊かなスポーツライフの設計)	U	課題を発見し,解決に向けて思考・判断し,発表している。
				学習に自発的に取り組もうとしている。
1		集団行動		集団行動のおこない方を身につけ、効率的に行動しようとしている。
学期	F 0		10	状況に応じたボール操作と連携した動きによって攻防をしようとしている。
期	5,6	球技(バレーボール)	16	仲間と協力しゲームを展開しようとしている。
				チームや自己の課題を解決しようとしている。
				ラケットの操作と連携した動きによって攻防をしようとしている。
	6, 7	7 球技(バトミントン)		仲間と協力しゲームを展開しようとしている。 チームや自己の課題を解決しようとしている。

学 期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
		体つくり運動		心と体は互いに影響し合っていることや心身の状態にについて理解しようとしている。
		体 2くり運動		学習に自発的に取り組もうとしている。
	9	体育理論(豊かなスポーツライフの設計)	12	課題を発見し、解決に向けて思考・判断し、発表している。
	9	本月  注冊(豆がなヘハーフライフの設計)   	12	学習に自発的に取り組もうとしている。
		ダンス		互いに共感し、高め合い、合意形成に貢献しようとしている。
2 学		324		王体的に取り組むとともに、各目に応した表現や役割を大切にしようとしてい る。
期				ラケットの操作と連携した動きによって攻防をしようとしている。
	10	球技(卓球)	10	仲間と協力しゲームを展開しようとしている。
	10	球技(早球)	12	チームや自己の課題を解決しようとしている。
				各人に応じた課題挑戦を大切に取り組もうとしている。
		球技(バスケットボール)		状況に応じたボール操作と連携した動きによって攻防をしようとしている。
	11,12			仲間と協力しゲームを展開しようとしているする。
				チームや自己の課題を解決しようとしている。

学期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
3 学 期		球技選択(バレーボール・バドミントン・ 卓球・バスケットボール)	18	作戦や状況に応じた技能で攻防をしようとしている。 フェアなプレーを大切にしながら、仲間と協力しゲームを展開しようとしている 主体的に取り組もうとしている。

#### 令和6年度 (外国語)科 シラバス

教科	外国語科	科目	英語	語コミ	ュニケーションⅡ	単 位 数	3単位	学年	看護科 2 年
教科書	MY WAY English Communication	Ⅲ (三省堂) 教 英単語ターゲット1200 旺文社 材							
評価方法	・定期考査 【知識・技能】【思考・判・発表【知識・技能】【思考・判断・え・ペアワーク、グループワークの観・提出物(宿題、英作文)【思考・判	表現】【 察【思	主体的に 考・判断・	学習( 表現	こ取り組む態度】 】【主体的に学習に取り			態度】	

学 期	月	学習内容(単元名]	配当 時間	評価規準
	4 5	Lesson6 Murals-The Power of Public Art 助動詞 助動詞の過去形を使った表現 助動詞+have+過去分詞 完了不定詞 芸術、異文化、レポート、学校生活	21	創立記念行事で校舎の外壁に描きたい絵について、対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら聞き取って捉えることができているか。(聞くこと) 世界中の壁画プロジェクトについて理解を深めるために世界各地の壁画について書かれたレポートを読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えることができているか。(読むこと) 創立記念行事で校舎の外壁に描きたい絵ついて、多様な語句や文を用いて、考えを詳しく話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。(話すこと・やりとり)
1 学期	5 6 7	Lesson7 "Englishes" in the World 分詞構文 受け身の分詞構文 完了形の分詞構文 付帯状況with	21	楽しみながらできる英語の学習方について、対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら聞き取って捉えることができているか。(聞くこと) 世界のさまざまな英語について理解を深めるために、世界のさまざまな英語についてのレクチャーのスクリプトを読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えることができているか。(読むこと) 楽しみながらできる英語の学習方法をクラスに紹介するために、紹介したい英語の学習方法について、その効果や利点などを、グループで話し合った内容を基に詳しく話して伝えている。(話すこと・発表) 世界にはさまざまな英語を話す人がいることについて、読んで得られた情報などを活用しながら、理由や根拠とともに詳しく書いて伝えることができているか。(書くこと) ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいるか

学期	月	学習内容(単元名)	配当時間	評価規準
2 学期	9 10	Lesson8 Deepika Kurup-The Science Behind Clean Water 仮定法過去 仮定法過去完了 IFを使わない仮定法 no matter+疑問詞科学、環境、生き方、インタビュー 地域での活動  Lesson9 The World's Poorest President 同格を表すthat節 強調構文 倒置省略 人物、生き方雑誌記事・日常生活	19	特別授業に招待したい社会問題に取り組む発明家や起業家について、対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら聞き取って捉えることができている。(聞くこと) 世界の水の問題とその解決のための取り組みについて理解を深めるために、科学者へのインタビューのスクリプトを読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えるころができているか。(読むこと) 社会問題に取り組む発明家や起業家について、多様な語句や文を用いて、考えを詳しく話して伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができているか。(話すこと・やりとり) ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいるか。 幸せを感じるときについて、対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら聞き取って捉えることができているか。(聞くこと) ホセ・ムヒカさんの幸せに対する考え方について理解を深めるために、記事を読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えることができているか。(読むこと) 最も共感を集めた幸せを感じるときについて発表するために、グループで話し合った内容を基に詳しく話して伝えることができているか。(話すこと・発表) スウェーデンのフィーカについての自分の意見について、読んで得られた情報などを活用しながら、理由や根拠とともに詳しく書いて伝えることができているか。(書くこと) ペアや全体での活動において積極的に取り組んでいるか。
3 学期	1 2	Lesson10 Living in an E-Society-The Pros and Cons デジタル社会 討論 日常生活	23	eスポーツや電子書籍の長所と短所について、対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら聞き取って捉えることができているか。(聞くこと) eスポーツや電子書籍の長所と短所についての議論を読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えることができているか。(読むこと) eスポーツや電子書籍の長所と短所について、読んで得られた情報などを活用しながら、理由や根拠とともに詳しく書いて伝えることができているか。(書くこと) eスポーツや電子書籍の長所と短所について、多様な語句や文を用いて、考えを詳しく話して伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができているか。(話すこと・やりとり)

教科	看護	科目		į	基礎看護	単 位 数	2単位	学年	看護科3年
教科書	高等学校用 基礎看護 (文部科学省)				系統看護学講座 基礎看護技術 基礎看護技術		。礎看護学② 。礎看護学③		学書院) 学書院)
評価方法	【知識・技能】小テスト、定期考査、課題 【思考・判断・表現】定期考査、課題テス 【主体的に学習に取り組む態度】授業へ み	、 校	内実習、酒	實習、實	実技テスト パワーク、プレゼンテーショ	ン発表	表、演習、課題	や探求	活動への取り組

学期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
	4	第5章 看護過程展開の技術 C 看護過程の各段階 ①アセスメント 全体像の把握 ②看護問題の明確化 ③看護計画 ④評価 D 看護記録 ①看護記録とは	8	・情報の意味を考え、関連図を書くことができる。【思考・判断・表現】 ・事例を用いて看護上の問題を明確化し、優先順位を検討することができる。【思考・判断・表現】 ・事例を用いて、患者の状況や環境に応じた看護計画を立案しようとしている。【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】 ・看護計画の評価を経過記録として記述できる。【知識・技能】【思考・判断・表現】
1 学期	5	第9章 与薬の技術 I 輸血管理 ①援助の基礎知識 ②援助の実際	4	・輸血療法の目的や血液製剤の種類、実施の手順について理解することができる。【知識・技能】 ・輸血の副作用とその対処法について理解することができる。【知識・技能】 【思考・判断・表現】 ・安全な輸血の実施、事故防止のために必要なことについて考えを深めようとしている。【主体的に学習に取り組む態度】
	6 7	第7章 呼吸・循環を整える技術 A 酸素療法 B 排痰ケア ①体位ドレナージ ②咳嗽介助、ハフィング ③吸引	14	・酸素療法の目的と副作用について理解することができる。【知識・技能】 ・酸素投与方法の種類とその特徴を理解することができる。【知識・技能】 ・酸素と酸素ボンベの取り扱いについて理解することができる。【知識・技能】 ・排痰ケアの目的と具体的な援助方法を理解することができる。【知識・技能】 ・呼吸器の解剖生理をもとに、安全安楽に排痰を促す援助について考えることができる。【思考・判断・表現】 ・口腔内・鼻腔内吸引の手順や注意点を根拠に基づいて理解し、モデル人形に援助を実施することができる。【思考・判断・表現】 ・排痰ケアについて実習等での経験を振り返り、援助を受ける対象者の立場になり、より安全安楽な援助の実践に向けて工夫しようとしている。【主体的に学習に取り組む態度】

学 期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
		第8章 創傷管理技術		
		C 褥瘡予防		・皮膚の構造や創傷治癒過程、褥瘡のリスクアセスメントツールについて理解することができる。【知識・技能】
2 学	9		6	・褥瘡予防の体圧分散ケアについて理解し、実践することができる。【知識・技
期	10		0	・褥瘡の好発部位や発生要因から、対象者の状態に応じた褥瘡予防について考えることができる。【思考・判断・表現】
				・実習での経験を振り返り、褥瘡予防や悪化予防のための援助方法について考えを深めようとしている。【主体的に学習に取り組む態度】

学 期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
2 学期	11	第11章 症状·生体機能管理技術 B 検体検査	6	・検体検査の種類や血液検査の概要について理解することができる。【知識・ ・静脈血採血の方法を根拠に基づいて理解し、モデル人形に安全に実施することができる。【知識・技能】 ・対象者の安楽や安全な血液(検体)の取り扱いのための留意点に気づき、 援助方法を考え工夫しようとしている。【思考・判断・表現】 ・演習を振り返り、安全安楽な援助について知識や技術を深めようとしている。【主体的に学習に取り組む態度】
		第12章 診察・検査・処置における技術 B 検査・処置の介助	6	・主な検査の概要と看護について理解することができる。【知識・技能】 ・検査を受ける対象者について理解を深め、看護上の留意点を挙げることができる。【思考・判断・表現】 ・主な検査とその看護について調べ学習したことを、聴き手に伝わるよう工夫されたプレゼンテーションができる。【主体的に学習に取り組む態度】

学 期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
	1	第10章 救命救急処置技術 A 救命救急処置の基礎知識 B 心肺蘇生法 C 止血法 D 院内急変時の対応	8	・救急・急変時の初期対応について理解することができる。【知識・技能】 ・心肺蘇生法の技術を根拠に基づいて理解し、実施することができる。【知識・ ・二次救命処置に使用する物品や止血法、トリアージについて理解することができる。【知識・技能】 ・救急・急変時の医療チームの一員としての役割や対象者とその家族への援助について考えようとしている。【思考・判断・表現】 ・急変はいつでも起こりうることを念頭に置き、学習に取り組んでいる。【主体的に学習に取り組む態度】
3 学 期	2	序章 看護技術の根底をなすもの B 看護技術の基盤 ①医療安全の確保	6	・どのような医療事故が発生しているか、また、原因にはどのようなものがあるかについて理解している【知識・技能】 ・業務上の過失を防ぐための要件としての「予見義務」と「回避義務」の意味が理解し、看護業務における危険に気づく大切さと結びつけている。【主体的に学習に取り組む態度】 ・インシデント報告の意義、インシデント報告の活用及び報告を徹底できる条件(環境)作りについて理解している。【思考・判断・表現】
	2	第13章 死の看取りの援助 A 死にゆく人と周囲の人々へのケア C 死後の処置	6	・死とは何かについて考え、死生観と向き合おうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】 ・死にゆく人の心理過程について理解している。【知識・技能】 ・一般的な死後の経過とその死後の処置について理解している。【知識・技能・看護職として、臨終に際してどうあるべきかを考察している。【思考・判断・表現】

教 科	看護	科目			成人看護	単 位 数	1単位	学 年	看護科 3 年
教科書	成人看護(教育出版株式会社)				系統看護学講座 運動	器,呼	吸器(医学	書院)	
評価方法	【知識・技能】小テスト, 定期考査 【思考・判断・表現】定期考査, 授業に 【主体的に学習に取り組む態度】授業	る発表, / 取り組み,	パフォ・ ,週課	ーマンス課題、グルーフ !題、グループワーク, 抄	<sup>プワー</sup> ? <b>深</b> 求活	ウ, 週課題、 動への取り網	長期休 組み	*業中の課題	

学 期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
		運動機能障害と看護		ギプス固定の目的・方法・看護上の留意点を理解している。
				【知識·技能】
	4	骨折患者の看護(ギプス固定)	5	運動制限のある患者の気持ちに関心を持ち、看護について考えよ
				うとしている。【思考・判断・表現】
1				【主体的に学習に取り組む態度】
学		運動機能障害と看護		高齢社会における大腿骨頸部骨折の動向について理解している【知識・技能】
期	5	大腿骨頸部骨折患者の看護		人工骨頭置換術を受ける患者の看護について理解している【知識・技能】
	6		10	人工骨頭置換術を受ける患者の看護について科学的根拠をもとに表現している。
	7			【思考·判断·表現】
				人工骨頭置換術を受ける患者の看護について考えようとしている。
				【主体的に学習に取り組む態度】

学期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
	9	呼吸器系疾患 慢性閉塞性肺疾患(COPD)	3	慢性閉塞性肺疾患についての病態生理を理解している。【知識・技能】 換気障害(閉塞性,拘束性の違い)について理解している。【知識・技能】 在宅酸素療法について理解し、看護について考えようとしている。 【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】
2 学 期	10 11 12	気管支喘息 肺炎	10	気管支喘息患者の病態生理について理解している。【知識・技術】 気管支喘息の治療について理解し、看護について考えようとしている。 【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】 肺炎の病態生理について理解できる【知識・技術】 肺炎の治療について理解し、看護について考えようとしている。 【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】

学 期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
3 学期	1 2	看護過程	7	運動器疾患患者の看護過程を事例を元に展開できる。 【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】

教 科	看護科	科目		j	老年看護	単 位 数	1単位	学 年	看護科	3	年
教 科 書	系統看護学講座 専門 老年看護学 (医学書			副 教 材							
評価方法			課題テスト、週課題、ク バループワーク、提出物				<b>'</b>				

学 期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
		老いるということ		老年看護の特徴を理解している。【知識・技能】
		老いを学ぶ入り口		老いるということを自分がどうとらえているか振り返ることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】
	4	身体的側面の変化		老年期における看護職の役割とは何かを考察している。【思考・判断・表現】
	5	身体的側面の変化	9	加齢に伴う身体的・心理的変化が理解している。【知識・技能】
1	6	心理的側面の変化		看護職として、老いを生きることを理解し、授業に取り組んでいる。
学期		老いを生きるということ		【主体的に学習に取り組む態度】
77)		老年期の発達課題		様々な喪失体験があることや、老年期の発達課題について理解している。
				【知識·技能】
		超高齢社会の統計的輪郭		
	7	わが国の高齢化/高齢者のいる世帯	4	高齢者に関する諸統計とその推移を理解できる。【知識・技能】
	<b>'</b>	高齢者の健康状態/高齢者の死亡	4	高齢者をとりまく社会の変化と現在の課題を知ることができる。【知識・技能】
		高齢者の暮らし		【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】

学 期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
		認知機能障害のある高齢者の看護		認知機能の障害が日常生活におよぼす影響について理解している。【知識・技能】
		認知症の基本構造		認知症の基本構造について理解している。【知識・技能】
		認知症の病態・診断・治療・予防		認知症の診断・治療と予防について理解している。【知識・技能】
2	9	認知症および生活機能の評価	1	認知症の重症度について評価方法について留意点を考えようとしている。【思考・判
学	10 11		14	断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】
期	12	認知症患者の看護の実際		認知症患者の看護のコミュニケーションについて、理解している。【知識・技能】
		日常生活ケア		認知症患者の看護の環境づくり、日常生活のケアについて、留意点を理解している。
		行動・心理症状(BPSD)への対応		認知症患者の看護の行動心理症状への対応について、留意点を理解している。
				【知識·技能】

学 期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
		高齢者の権利擁護		
		高齢者に対するスティグマと差別		エイジズムに基づく高齢者差別について、考えを述べることができる。【思考・判断・表現
		高齢者虐待		高齢者の受ける虐待の実態について理解できる。【知識・技能】
3 学	1	身体拘束		臨床で行われることがある身体拘束について、例外3原則と関連づけ自分なりの考えを述べることができる。【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】
期	2	権利擁護のための制度	8	ノーマライゼーションと自己決定の尊重の理念を理解している。【知識・技能】
		成年後見制度		高齢者の権利擁護のための制度である成年後見制度の概要を理解している。
		日常生活自立支援事業	<u> </u> 	【知識・技能】
		健康逸脱からの回復を促す看護		感染症、骨折、パーキンソン症候群、うつなど高齢者に多い健康障害と看護について 考えようとしている。【主体的に学習に取り組む態度】

教科	看護科	科目	小児看護	単位数	1単位	学年	看護科 3 年
教科書	系統看護学講座 専門 II 小児看記	<b>養学概</b>	論 小児臨床看護総論 (医学書院)	副教材			
評価方法	ける発表, 長期休業中の課題		E, 小テスト, 週課題, グループワーク, )取り組み, 振り返りシート, レポート詩				

学 期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
1	4	小児看護の特徴と理念 小児看護の特徴 小児と家族の諸統計 児童福祉	4	小児看護の特徴を理解しようとしている【知識・技能】 小児有護の有護職の役割とは何かを考祭しようとしている。【王体的態度】 小児に関する諸統計とその推移を理解しようとしている。【知識・技能】 小児をとりまく社会の変化と現在の課題を知ろうとしている【知識・技能】 現在の小児に関する課題に対し、看護職としてできることを考えてい
学期	5 6 7	小児の成長・発達	5	る。【思考・判断・表現】  小児にとつての成長・発達の息義が理解しようとしている。【知識・技能】  成長・発達には何が影響するのか、その理由も含め把握できている。 【知識・技能】  評価の方法を理解し、なぜ評価が必要なのかを考えることができている。【思考・判断・表現】  看護職として、成長・発達をなぜ学ぶのかを理解し、授業に取り組んでいる。【主体的態度】

学 期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
	0	小児各期の形態的特徴	新生児から学童期までの形態的特徴を理解しようとしている。	
	9		'	【知識·技能】
		新生児の特徴		
		身体生理		小児の呼吸・循環・体温の特徴および正常について理解しようとしている。【知識・技能】
		呼吸•循環•体温•消化器•		諸器官の発達と胎児循環について理解している。【知識・技能】
	10	体液生理・黄疸・血液・免疫・	4	新生児の特徴(原始反射、免疫グロブリン、新生児メレナ等)について
		神経系 など 		理解しようとしている。【知識・技能】
2 学 期				新生児の特徴を踏まえ、看護師としての役割を考えようとしている。 【思考・判断・表現】
757		日常生活の世話		新生児の生活に関心を持ち、援助方法について考えようとしている。 【思考・判断・表現】【主体的態度】
		①排泄の世話		新生児の排泄の特徴と世話の留意点が分かる。【知識・技能】
	11	②衣服の世話	2	新生児の睡眠の息義や特徴についく埋解しようとしている。【知識・技能】
	''	③睡眠の世話	2	衣服の特徴を知り、沐浴の方法や留意点を理解しようとしている。【知
		④清潔の世話		識·技能】
		⑤事故防止		新生児や乳幼児の事故の概要を知り対策について考えることができる。【思考·判断·表現】【主体的態度】

学期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
学		小児各期の特徴(乳児~思春期)		
		身体生理		身体各器官における発達の特徴に関心を持ち、理解しようとしてい る。【知識・技能】
	12		5	乳幼児健康診査時期の成長・発達の特徴を知ることができる【知識・技能】
				新生児期や成人期と比較できている。【思考・判断・表現】

学 期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
		小児各期の特徴(乳児~思春期)		
		感覚機能		五感の発達を理解しようとしている。【知識・技能】
		運動機能		運動機能で、児全体の90%が達成する時期が分かる。【知識・技能】
	1	知的機能	8	デンバー発達判定法を活用できている。【思考・判断・表現】
	•	コミュニケーション機能		ピアジェの認知発達理論の各段階が分かる。【知識・技能】
		情緒機能		ブリッジェスの情緒の分化が理解できている。【知識・技能】
3 🚆		日常生活の世話		日常生活の世話について、新生児期の知識と照らし合わせ援助を考 えようとしている。【思考・判断・表現】【主体的態度】
学期		母子保健		
		母子保健の変遷		母子保健の変遷に関心を持っている。【主体的態度】
	2	母子保健法	6	母子保健の基盤となっている母子保健法に定められている項目が分かる。【知識・技能】
		学校保健安全法		各感染症の出席停止期間を理解しようとしている【知識・技能】
		予防接種		予防接種の対象疾患およびワクチンの種類、接種の間隔が分かる。
	3			【知識·技能】

教科	看護	科目	母性看護	単 位 数	1単位	学年	看護科3年
教 科 書	系統看護学講座 専門分野 II 母性看護学 II 母性看護学概論 (医学書院) 割 系統看護学講座 専門分野 II 母性看護学 2 母性看護学各論 (医学書院) 材						
評価方法	【知識・技能】【思考・判断・表現】小・ プワーク 長期休業中の課題 【主体的に学習に取り組む態度】授		定期考査,レポート課題,振り返りシ)取り組み,振り返りシート,週課題,記	一ト,非果題テ			

学期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
	4	母性看護の意義	1	母性看護の意義を理解し、母性について考えようとしている。【思考・ 判断・表現】
		人間の性と生殖	2	女性の生殖に関する権利を理解しようとしている。【知識・技能】
		女性のライフステージ各期の	2	女性のライフステージ各期の身体的特徴と心理・社会的特徴を理解
1		特徴と看護	2	し、看護問題について考えを深めようとしている【思考・判断・表現】
学期	5	妊娠期における看護		妊娠の成立が理解しようとしている。【知識・技能】
期	ŭ			分娩予定日の算出、妊娠週数や区分が理解しようとしている。【知識・ 技能】
		妊娠期における看護	4	妊娠初期の母体の生理的変化が理解し、基本的な保健指導を考えよ
	6 7	妊婦と胎児の健康状態のアセスメント		うとしている。【思考・判断・表現】

学 期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
		妊娠期における看護		
2 学期	9	妊婦と胎児の健康状態のアセスメント	8	妊娠中期の母体の生理的変化が理解しようとしている。【知識・技能】 妊娠中期の基本的な保健指導を考えようとしている。【思考・判断・表 現】 妊娠後期の母体の生理的変化が理解しようとしている。【知識・技能】 妊娠後期の基本的な保健指導が考えようとしている。【思考・判断・表 現】
	11 12	分娩期における看護	6	流産・早産・正期産・過期産の意味を理解しようとしている。【知識・技能】 分娩の3要素を知り、分娩経過を理解しようとしている【知識・技能】 分娩 I 期の経過について内容が理解でき、基本的な看護について考えようとしている。【思考・判断・表現】【主体的態度】

学 期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
	1	分娩期における看護		分娩Ⅱ期~Ⅳ期の経過と基礎的な内容が理解でき、基本的な看護に ついて考えようとしている。【思考・判断・表現】【主体的態度】
3 学 期	2	産褥期の看護		産褥期の意味や経過を理解しようとしている。【知識・技能】 子宮復古・悪露・乳汁分泌・心理的変化について理解しようとしている。【知識・技能】
	3	新生児期における看護	2	アプガースコア、生理的黄疸、原始反射について理解しようとしてい る。【知識・技能】

教科	看護科	科目	単     学       在宅看護     位     1単位     看護科       数     年						Ŧ	
教科書	系統看護学講座 専門分野 地域	副教材								
評価方法	【知識・技能】【思考・判断・表現】提出 【主体的に学習に取り組む態度】授業	物(週 へのI	課題、ノート),定期考査,小テスト,グループ「 阪り組み,グループワーク,提出物,探求活動・	村    「知識・技能】【思考・判断・表現】提出物(週課題, ノート), 定期考査, 小テスト, グループワーク   【主体的に学習に取り組む態度】授業への取り組み, グループワーク, 提出物, 探求活動への取り組み						

学期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
		(1)在宅看護の特徴		・在宅での療養が可能な疾病や傷害等について学び、医療的処置や生活の質の向上を 目指し療養者がその人らしく暮らせるよう支援する在宅看護の役割が理解できる。 【知識・技能】
	4	ア 在宅看護の意義	5	・終末期を過ごす場としての在宅を支え、療養者と家族の意思決定を支援し尊重する事例 を通し、在宅看護の意義について考えることができる。【思考・判断・表現】
	4	イ 在宅看護の役割と機能	5	・療養者と家族等が医療的処置等を実施できるよう支援する役割について知る【知識・技能】
				・生活の場であることを踏まえ、個々の状況に応じたリスクマネジメントの重要性について 知る。【知識・技能】
1				・多職種との連携・協働の視点から地域の社会的資源の把握と活用について、具体例を通し、在宅看護の役割について考察できる。【思考・判断・表現】
学 期		ウ 在宅看護の対象(その1)		・療養者と家族等の年齢や疾病・障害の有無、日常生活と社会生活の現状と希望などの 把握と支援の必要性について理解できる。【知識・技能】
	5			・療養者と家族等の生活に長期に寄り添っとともに終末期も担っことから、多様な価値観と 文化的背景やジェンダー等の影響の理解が必要であることを考えられる。【思考・判断・表 現】
	6 7	エ 在宅看護の倫理的課題	7	・療養の場と生活の場が同じであることから、在宅療養者と家族等との関係から、生じている様々な倫理的課題について考えることができる。【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】
				・療養者の権利擁護と意思決定支援の重要性について法規と関連付けて知ることが できる。【思考・判断・表現】
				・訪問介護やレスパイトケアなどの社会資源の活用などについて知る。【知識・技能】
	9 10	ウ 在宅看護の対象(その2)	_	8月(夏期休業中) に、近隣の老健施設や公民館などのボランティアに参加し、地域の住人等との交流を通して、その人の健康観を知り、学びを共有できるよう発表する。 【主体的に学習に取り組む態度】
			5	9月(実習終了後)夏休みに経験してきたことをまとめ、発表する。【主体的に学習に取り組む態度】共有されたことを基に、地域の暮らしの特徴やその生活と健康問題について推察する。【思考・判断・表現】
		(2)在宅療養を支える制度		・年齢、疾病や障害がある人々が住み慣れた地域で自分らしい生活を送るために、各自治
	10	ア 地域包括ケアシステム	-	体が地域の特性に応じた医療・介護・生活支援を一体的に提供するシステムについて理解する。【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】
2 学			4	・社会福祉協議会の活動について学び、地域の特徴を踏まえた地域の住民の困りごとを解決するための活動から地域の中での看護師の役割について理解しようとしている。【知識・技能】【主体的に学習に取り組む態度】
期	11	イ 訪問看護制度	4	・在宅療養を安全・効果的に行うために訪問看護制度における医療保険制度と介護保険制度での活用の違いを理解しようとしている。【知識・技能】【思考・判断・表現】
				・在宅療養者の状況に応じて訪問看護制度を適切に活用できるように考えようとしている。 【知識・技能】【思考・判断・表現】
		ウ 医療保険制度	4	・医療保険制度の概要(医療保険制度の基本原理と保険診療、診療報酬)について理解できる。【知識・技能】【思考・判断・表現】
	12			・在宅療養者の疾病や障害などにより、活用される医療保険制度は健康保険制度、高齢者 医療制度、公費負担などがあることを理解しようとしている。【知識・技能】【思考・判断・表 現】
				・事例を通し、活用できる制度をグループで調べ発表できる。【主体的に学習に取り組む態度
		工 介護保険制度	5	・在宅療養者の要介護度などの状況により介護保険制度の活用に限度があることや、サービスが異なることについて理解しようとしている。【知識・技能】【思考・判断・表現】
3	1			・事例を通し利用できるサービスをグループで調べ、発表できる。【主体的に学習に取り組む)
学	2	(3)在宅療養者と家族等への支援	1	※専攻科での在宅看護実習で学ぶ内容について説明する。
期	3	ア療養生活の援助	_	
		イ治療に伴う援助	1	
		ウ 療養者の状況に応じた援助		

教科	看護	科目		看	獲臨地実習	単 位 数	8単位	学年	看護科 3 年
教科書									
	材 【知識・技能】実習記録、実習での実践、実習前確認テスト 【思考・判断・表現】実習への取り組み、グループワーク、提出物(事前学習課題、実習記録)、実習前確認テスト、探求活動 【主体的に学習に取り組む態度】実習への取り組み、事前学習課題、探求活動への取り組み								

学期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
				事前学習課題を過不足なく期限内に提出し、臨地実習に必要な知識 と技術を身に付けている。【知識・技能】
	4 5	   看護臨地実習オリエンテーション 		事前学習課題においては教科書以外の文献も活用してまとめている。【主体的に学習に取り組む態度】
				言葉遣いや自己の健康管理など、看護を学ぶ者として責任感と規範的意識をもって看護実習の準備に臨むことができる。【思考・判断・表現】
				看護を学ぶ者として責任感と規範的意識をもって看護実習に臨むことができる。【主体的に学習に取り組む態度】
				積極的かつ主体的に行動し、あらゆる健康状態にある対象者への看護について自ら学び、よりよい看護を考察できる。【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】
			105	臨床における主な疾患や治療、検査、看護について教科書や参考書 を活用して学習している。【主体的に学習に取り組む態度】
		基礎看護臨地実習		看護師が行う日常生活援助や診療補助場面に同行し、対象者に応じた看護の実際について理解している。【知識・技能】【思考・判断・表現】
	6			対象者について目的を持って情報収集ができる。【知識・技能】
				情報を分析、看護上の問題について考察できる。【思考・判断・表現】
1 学				実習記録は専門用語が適切に用いられ、主観的情報と客観的情報、 アセスメントの内容が分類されている。【知識・技能】【思考・判断・表 現】
期				適切な挨拶・言葉遣い、身だしなみ、対象者を尊重した態度で行動することができる。【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】
				時間や期限を守り、報告・連絡・相談ができる。【思考・判断・表現】
				実践した日常生活援助について振りかえり、自己評価をすることがで きる。【思考・判断・表現】
				看護を学ぶ者として責任感と規範的意識をもって看護実習に臨むことができる。【主体的に学習に取り組む態度】
				積極的かつ主体的に行動し、看護過程の一連について自ら学び、よりよい看護を考察できる。【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】
	7	成人看護臨地実習		臨床における主な疾患や治療、検査、看護について教科書や参考書 を活用して学習している。【主体的に学習に取り組む態度】
	,	<b>从人</b> 有護品 <b>地</b> 美省		看護師が行う日常生活援助や診療補助場面に同行し、対象者に応じた看護の実際について理解している。【知識・技能】【思考・判断・表現】
				あらゆる手段を用いて、対象者の看護過程の展開に必要な情報収集 ができる。【知識・技能】
				対象者の状態に応じたコミュニケーションが実践できる。【知識・技能】【思考・判断・表現】

105

身体的・精神的・社会的側面から情報を分析できる。【思考・判断・表現】

看護上の問題を抽出し、優先順位を考察できる。【思考・判断・表現】

対象者の状態・状況に応じた看護目標を設定し、個別性のある看護計画を立案できる。【知識・技能】【思考・判断・表現】

立案した看護計画を必要に応じて追加修正し、指導のもとで実施できる。【知識・技能】【思考・判断・表現】

実践した援助場面が記述でき、援助の効果や影響について評価できる。【思考・判断・表現】

実習記録は専門用語が適切に用いられ、主観的情報と客観的情報、 アセスメントの内容が分類されている。【知識・技能】【思考・判断・表 現】

適切な挨拶・言葉遣い、身だしなみ、対象者を尊重した態度で行動することができる。【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】

時間や期限を守り、報告・連絡・相談ができる。【思考・判断・表現】

メンバーや医療スタッフとコミュニケーションをとり、チームの一員としての役割を果たそうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】

チーム医療における看護の役割と多職種の専門性について理解している。【知識・技能】

看護過程の展開について振り返り、自己評価をすることができる。 【思考・判断・表現】

実習内容を振り返り、対象者との関わり方や看護(援助)について考え、表現することができる。【思考・判断・表現】

実習内容を振り返り、臨地実習における課題を発見し、よりよい看護について探求することができる。【主体的に学習に取り組む態度】

学期	月	学習内容(単元名)	配当 時間	評価規準
		老年看護臨地実習 オリエンテーション		老年看護実習の概要について理解している。【主体的に学習に取り 組む態度】
				看護を学ぶ者として責任感と規範的意識をもって看護実習に臨むことができる。【主体的に学習に取り組む態度】
				積極的かつ主体的に行動し、あらゆる健康状態にある高齢者への看護について自ら学び、よりよい看護を考察できる。【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】
				老年期にある対象者の身体的・精神的・社会的特徴と加齢変化について理解できる。【知識・技能】
				高齢者の生活環境や高齢者施設の環境について理解できる。【知 識・技能】
				対象者の状態に応じたコミュニケーションが実践できる。【知識・技能】【思考・判断・表現】
		老年看護臨地実習	70	対象者について情報収集を行い、健康状態に応じた日常生活援助を実践または考察できる。【知識・技能】【思考・判断・表現】
2 学				実践した援助場面が記述でき、援助の効果や影響について評価できる。【思考・判断・表現】
期	11			対象者の健康障害による日常生活上の問題や持てる力について考察できる。【知識・技能】
				保健・医療・福祉チームにおける看護の役割と多職種の専門性、多職種連携の必要性について考察することができる。【思考・判断・表現】
				実習記録は専門用語が適切に用いられ、援助の場面や観察したことが明確に記述できる。【知識・技能】【思考・判断・表現】
				適切な挨拶・言葉遣い、身だしなみ、対象者を尊重した態度で行動することができる。【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】
				時間や期限を守り、報告・連絡・相談ができる。【思考・判断・表現】
				メンバーや施設職員とコミュニケーションをとり、自己の役割を果たそうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】
				高齢者との関わりや施設での実習について振り返り、自己評価をすることができる。【思考・判断・表現】
				実習内容を振り返り、高齢者との関わり方や看護(援助)について考え、表現することができる。【思考・判断・表現】
				実習内容を振り返り、自己の課題を発見し、よりよい看護について探 求することができる。【主体的に学習に取り組む態度】